

# USリート・プラス

(為替ヘッジあり/毎月分配型) (為替ヘッジなし/毎月分配型)  
(為替ヘッジあり/年2回決算型) (為替ヘッジなし/年2回決算型)

## 運用報告書(全体版)

毎月分配型  
第48期 (決算日 2023年9月26日)  
第49期 (決算日 2023年10月26日)  
第50期 (決算日 2023年11月27日)  
第51期 (決算日 2023年12月26日)  
第52期 (決算日 2024年1月26日)  
第53期 (決算日 2024年2月26日)

年2回決算型 第9期 (決算日 2024年2月26日)  
(作成対象期間 2023年8月29日～2024年2月26日)

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	2019年9月6日～2029年8月24日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)	
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3393>  
<3394>  
<3395>  
<3396>

（為替ヘッジあり／毎月分配型）

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 分 配 込 金	期 騰 落	中 率		
	円	円		%	%	百万円
24期末 (2021年9月27日)	10,285	40	△	0.0	98.0	22
25期末 (2021年10月26日)	10,721	40		4.6	96.0	23
26期末 (2021年11月26日)	10,753	40		0.7	96.7	23
27期末 (2021年12月27日)	10,884	40		1.6	96.1	24
28期末 (2022年1月26日)	10,145	40	△	6.4	94.9	22
29期末 (2022年2月28日)	9,882	40	△	2.2	95.1	22
30期末 (2022年3月28日)	10,054	40		2.1	95.5	22
31期末 (2022年4月26日)	10,326	40		3.1	95.1	24
32期末 (2022年5月26日)	8,874	40	△	13.7	93.8	20
33期末 (2022年6月27日)	8,438	40	△	4.5	97.2	20
34期末 (2022年7月26日)	8,555	40		1.9	97.6	19
35期末 (2022年8月26日)	8,890	40		4.4	98.1	20
36期末 (2022年9月26日)	7,625	40	△	13.8	101.3	15
37期末 (2022年10月26日)	7,162	40	△	5.5	95.2	14
38期末 (2022年11月28日)	7,659	40		7.5	90.5	15
39期末 (2022年12月26日)	7,349	40	△	3.5	91.1	14
40期末 (2023年1月26日)	7,836	40		7.2	93.7	15
41期末 (2023年2月27日)	7,513	40	△	3.6	98.2	14
42期末 (2023年3月27日)	6,905	40	△	7.6	92.8	13
43期末 (2023年4月26日)	7,090	40		3.3	95.1	14
44期末 (2023年5月26日)	6,741	40	△	4.4	99.0	13
45期末 (2023年6月26日)	6,899	40		2.9	102.6	13
46期末 (2023年7月26日)	7,433	40		8.3	88.8	15
47期末 (2023年8月28日)	6,926	40	△	6.3	98.1	13
48期末 (2023年9月26日)	6,564	40	△	4.6	97.6	231
49期末 (2023年10月26日)	5,954	40	△	8.7	98.5	211
50期末 (2023年11月27日)	6,642	40		12.2	97.5	237
51期末 (2023年12月26日)	7,286	40		10.3	96.2	264
52期末 (2024年1月26日)	6,987	40	△	3.6	98.7	252
53期末 (2024年2月26日)	6,896	40	△	0.7	98.0	272

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

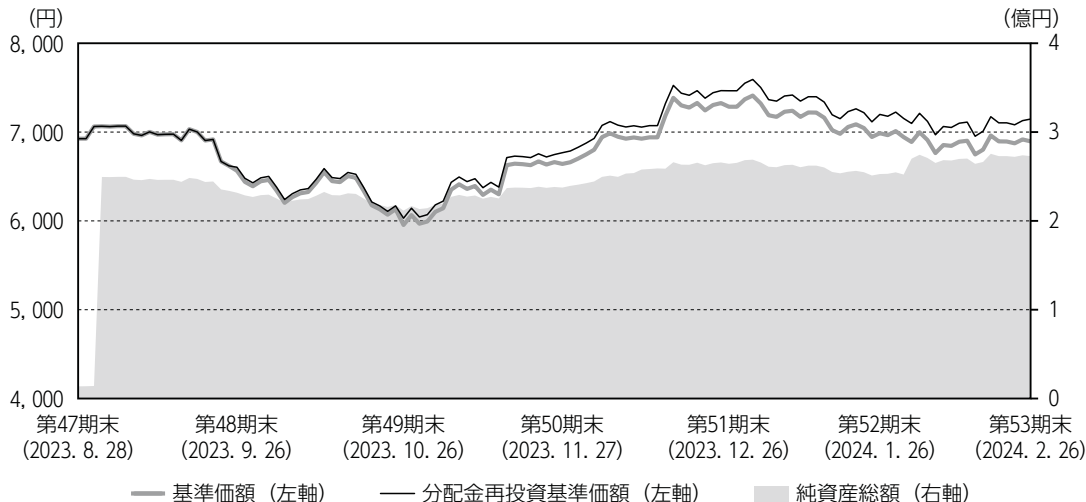
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第48期首：6,926円

第53期末：6,896円（既払分配金240円）

騰落率：3.2%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよび米国バンクローンが上昇したことなどから、基準価額は上昇しました（分配金再投資ベース）。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比 債 率 %
		円	騰 落 率 %	
第48期	(期首) 2023年8月28日	6,926	—	98.1
	8月末	7,066	2.0	5.5
	(期末) 2023年9月26日	6,604	△ 4.6	97.6
第49期	(期首) 2023年9月26日	6,564	—	97.6
	9月末	6,446	△ 1.8	97.5
	(期末) 2023年10月26日	5,994	△ 8.7	98.5
第50期	(期首) 2023年10月26日	5,954	—	98.5
	10月末	5,993	0.7	97.5
	(期末) 2023年11月27日	6,682	12.2	97.5
第51期	(期首) 2023年11月27日	6,642	—	97.5
	11月末	6,748	1.6	95.5
	(期末) 2023年12月26日	7,326	10.3	96.2
第52期	(期首) 2023年12月26日	7,286	—	96.2
	12月末	7,411	1.7	96.0
	(期末) 2024年1月26日	7,027	△ 3.6	98.7
第53期	(期首) 2024年1月26日	6,987	—	98.7
	1月末	6,943	△ 0.6	98.2
	(期末) 2024年2月26日	6,936	△ 0.7	98.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について**

(2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26)

**米国リート市況**

米国リート市況は上昇傾向となりました。

米国リート市況は、当作成期首から2023年10月にかけて、F R B (米国連邦準備制度理事会) が金融引き締め期間の長期化を示唆したことや、堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、軟調な推移となりました。11月から12月にかけては、いくつかの主要な経済指標が市場予想を下回ったことや、12月のF O M C (米国連邦公開市場委員会) において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどをを受けて長期金利が低下傾向となったことなどから、米国リート市況は堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、経済指標がおおむね堅調だったことやC P I (消費者物価指数) が市場予想を上回ったことなどにより、長期金利が上昇傾向となったことなどから、米国リート市況は下落基調となりました。用途別に見ると、主に物流施設や通信インフラ、データセンターなどが上昇しました。

**米国バンクローン市況**

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、当作成期首より、利上げ停止への期待などから堅調に推移しました。2023年9月後半から10月にかけては、F R B (米国連邦準備制度理事会) が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどから、上値が抑えられました。しかしその後は、インフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことやF R B が政策金利やインフレの見通しを引き下げたことなどをを受けて投資家のリスク選好度が高まり、米国バンクローン市況は上昇基調で推移しました。

**短期金利市況**

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート (フェデラル・ファンド・レート) の誘導目標を5.25~5.50%に据え置きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM  
トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度  
連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン  
等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

（2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM  
トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動す  
る債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

### （ご参考）「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率 (%)	償還日	比率
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.95	2026/10/1	1.3%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.72	2028/5/4	1.2%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	1.2%
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	9.13	2026/8/21	1.2%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	8.14	2029/2/1	1.0%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	9.83	2028/1/18	1.0%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.93	2027/10/8	0.9%
GENESYS TELECOM HOLDINGS US INC.	バンクローン	米ドル	9.47	2027/12/1	0.9%
FORD MOTOR CREDIT COMPANY LLC	社債	米ドル	4.27	2027/1/9	0.9%
ASURION LLC	バンクローン	米ドル	9.71	2028/8/19	0.9%

（注1）上記データは2024年1月31日の前営業日現在のものです。

（注2）比率は「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
	2023年8月29日 ～2023年9月26日	2023年9月27日 ～2023年10月26日	2023年10月27日 ～2023年11月27日	2023年11月28日 ～2023年12月26日	2023年12月27日 ～2024年1月26日	2024年1月27日 ～2024年2月26日
当期分配金(税込み) (円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率 (%)	0.61	0.67	0.60	0.55	0.57	0.58
当期の収益 (円)	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,406	2,446	2,489	2,540	2,592	2,631

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 86.59円	✓ 80.09円	✓ 83.59円	✓ 86.41円	✓ 92.09円	✓ 77.87円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,261.11	2,261.98	2,263.15	2,278.36	2,280.02	2,308.36
(d) 分配準備積立金	98.44	144.18	183.11	215.45	260.30	284.98
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,446.15	2,486.26	2,529.85	2,580.23	2,632.43	2,671.21
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,406.15	2,446.26	2,489.85	2,540.23	2,592.43	2,631.21

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M  
トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。



## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第48期～第53期 (2023. 8. 29～2024. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	42円	0. 617%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6, 794円です。
(投 信 会 社)	(13)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(28)	(0. 409)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0. 025	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 007)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	44	0. 641	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

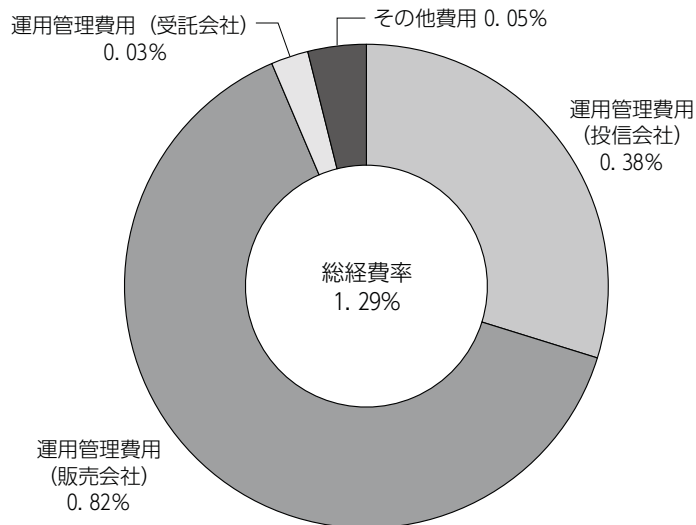
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.29%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

\*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。  
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

決 算 期		第 48 期 ～ 第 53 期	
		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券	社債券
		1,911	171
		( )	( )

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

第 48 期 ～ 第 53 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 285,162	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 25,431

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	作成期	第 53 期 末							
		額面金額	評 価 額		組入比率	うちB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 3,120	千アメリカ・ドル 1,778	千円 267,447	% 98.0	% —	% —	% —	% 98.0	

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

# USリート・プラス（為替ヘッジあり／毎月分配型）

## (2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 53 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 3,120	千アメリカ・ドル 1,778	千円 267,447	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

## ■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項 目	第 53 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 267,447	% 95.2
コール・ローン等、その他	13,559	4.8
投資信託財産総額	281,006	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150.36円です。

(注3) 第53期末における外貨建純資産（273,227千円）の投資信託財産総額（281,006千円）に対する比率は、97.2%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月26日)、(2023年10月26日)、(2023年11月27日)、(2023年12月26日)、(2024年1月26日)、(2024年2月26日)現在

項 目	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末
<b>(A) 資産</b>	<b>472,266,161円</b>	<b>428,194,511円</b>	<b>470,645,989円</b>	<b>537,873,613円</b>	<b>523,286,534円</b>	<b>552,964,955円</b>
コール・ローン等	4,771,182	4,297,829	8,110,587	10,376,154	8,376,949	8,154,573
公社債（評価額）	226,296,756	208,292,588	231,483,874	254,355,997	249,325,280	267,447,136
未収入金	237,911,523	215,578,213	231,005,082	273,073,122	265,493,968	277,248,215
未収利息	3,280,177	—	—	—	—	—
その他未収収益	6,523	25,881	46,446	68,340	90,337	115,031
<b>(B) 負債</b>	<b>240,475,928</b>	<b>216,683,079</b>	<b>233,196,647</b>	<b>273,538,234</b>	<b>270,602,688</b>	<b>279,981,210</b>
未払金	238,843,736	215,028,303	231,515,002	271,818,553	268,872,365	278,105,720
未払収益分配金	1,412,576	1,420,882	1,429,972	1,451,221	1,446,655	1,583,414
未払解約金	15	1,186	15	10,731	313	208
未払信託報酬	218,167	229,764	247,091	251,506	275,322	281,982
その他未払費用	1,434	2,944	4,567	6,223	8,033	9,886
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>231,790,233</b>	<b>211,511,432</b>	<b>237,449,342</b>	<b>264,335,379</b>	<b>252,683,846</b>	<b>272,983,745</b>
元本	353,144,000	355,220,501	357,493,111	362,805,319	361,663,865	395,853,684
次期繰越損益金	△ 121,353,767	△ 143,709,069	△ 120,043,769	△ 98,469,940	△ 108,980,019	△ 122,869,939
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>353,144,000口</b>	<b>355,220,501口</b>	<b>357,493,111口</b>	<b>362,805,319口</b>	<b>361,663,865口</b>	<b>395,853,684口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	6,564円	5,954円	6,642円	7,286円	6,987円	6,896円

\* 当作成期首における元本額は19,847,593円、当作成期間（第48期～第53期）中における追加設定元本額は393,189,482円、同解約元本額は17,183,391円です。

\* 第53期末の計算口数当りの純資産額は6,896円です。

\* 第53期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は122,869,939円です。

■損益の状況

第48期 自2023年8月29日 至2023年9月26日 第50期 自2023年10月27日 至2023年11月27日 第52期 自2023年12月27日 至2024年1月26日  
 第49期 自2023年9月27日 至2023年10月26日 第51期 自2023年11月28日 至2023年12月26日 第53期 自2024年1月27日 至2024年2月26日

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(A) 配当等収益	3,280,610円	3,079,570円	3,018,380円	3,169,220円	3,612,843円	3,383,326円
受取利息	3,281,068	3,060,278	2,997,856	3,148,128	3,591,081	3,358,682
その他収益金	1,416	19,358	20,565	21,156	21,874	24,657
支払利息	△ 1,874	△ 66	△ 41	△ 64	△ 112	△ 13
(B) 有価証券売買損益	△ 19,006,028	△ 23,064,602	△ 23,256,545	△ 21,325,390	△ 12,696,395	△ 4,880,691
売買益	5,098,022	2,768,610	24,927,128	32,982,272	10,120,344	5,230,130
売買損	△ 24,104,050	△ 25,833,212	△ 1,670,583	△ 11,656,882	△ 22,816,739	△ 10,110,821
(C) 信託報酬等	△ 222,456	△ 234,437	△ 260,941	△ 264,295	△ 282,018	△ 300,794
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 15,947,874	△ 20,219,469	△ 26,013,984	△ 24,230,315	△ 9,365,570	△ 1,798,159
(E) 前期繰越損益金	△ 5,301,153	△ 22,660,122	△ 44,300,355	△ 19,016,770	△ 3,728,096	△ 7,073,262
(F) 追加信託差損益金	△ 98,692,164	△ 99,408,596	△ 100,327,426	△ 102,232,264	△ 101,895,890	△ 112,415,104
(配当等相当額)	( 79,849,870)	( 80,350,208)	( 80,906,207)	( 82,660,314)	( 82,460,371)	( 91,377,366)
(売買損益相当額)	(△ 178,542,034)	(△ 179,758,804)	(△ 181,233,633)	(△ 184,892,578)	(△ 184,356,261)	(△ 203,792,470)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 119,941,191	△ 142,288,187	△ 118,613,797	△ 97,018,719	△ 107,533,364	△ 121,286,525
(H) 収益分配金	△ 1,412,576	△ 1,420,882	△ 1,429,972	△ 1,451,221	△ 1,446,655	△ 1,583,414
次期繰越損益金 (G + H)	△ 121,353,767	△ 143,709,069	△ 120,043,769	△ 98,469,940	△ 108,980,019	△ 122,869,939
追加信託差損益金	△ 98,692,164	△ 99,408,596	△ 100,327,426	△ 102,232,264	△ 101,895,890	△ 112,415,104
(配当等相当額)	( 79,849,870)	( 80,350,208)	( 80,906,207)	( 82,660,314)	( 82,460,371)	( 91,377,366)
(売買損益相当額)	(△ 178,542,034)	(△ 179,758,804)	(△ 181,233,633)	(△ 184,892,578)	(△ 184,356,261)	(△ 203,792,470)
分配準備積立金	5,122,195	6,546,115	8,104,526	9,500,765	11,298,506	12,780,302
繰越損益金	△ 27,783,798	△ 50,846,588	△ 27,820,869	△ 5,738,441	△ 18,382,635	△ 23,235,137

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,058,154円	2,845,133円	2,988,398円	3,135,020円	3,330,825円	3,082,532円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	79,849,870	80,350,208	80,906,207	82,660,314	82,460,371	91,377,366
(d) 分配準備積立金	3,476,617	5,121,864	6,546,100	7,816,966	9,414,336	11,281,184
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	86,384,641	88,317,205	90,440,705	93,612,300	95,205,532	105,741,082
(f) 分配金	1,412,576	1,420,882	1,429,972	1,451,221	1,446,655	1,583,414
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	84,972,065	86,896,323	89,010,733	92,161,079	93,758,877	104,157,668
(h) 受益権総口数	353,144,000□	355,220,501□	357,493,111□	362,805,319□	361,663,865□	395,853,684□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金（税込み）	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(為替ヘッジなし/毎月分配型)

## 最近30期の運用実績

決算期	基準価額				公社債比率	純資産額
	(分配落)	税金配込	期騰落	中率		
	円	円		%	%	百万円
24期末 (2021年9月27日)	10,324	60		0.6	98.6	2,292
25期末 (2021年10月26日)	11,037	60		7.5	98.2	2,360
26期末 (2021年11月26日)	11,159	60		1.6	98.4	2,422
27期末 (2021年12月27日)	11,244	60		1.3	98.9	2,393
28期末 (2022年1月26日)	10,387	60	△	7.1	98.0	2,195
29期末 (2022年2月28日)	10,236	60	△	0.9	98.1	2,231
30期末 (2022年3月28日)	10,988	60		7.9	99.0	2,492
31期末 (2022年4月26日)	11,787	60		7.8	97.1	2,540
32期末 (2022年5月26日)	10,090	60	△	13.9	97.2	2,198
33期末 (2022年6月27日)	10,145	60		1.1	98.0	2,379
34期末 (2022年7月26日)	10,429	60		3.4	97.7	2,545
35期末 (2022年8月26日)	10,886	60		5.0	99.6	2,702
36期末 (2022年9月26日)	9,869	60	△	8.8	96.9	2,579
37期末 (2022年10月26日)	9,580	60	△	2.3	97.9	2,618
38期末 (2022年11月28日)	9,704	60		1.9	98.1	2,696
39期末 (2022年12月26日)	8,866	60	△	8.0	99.0	2,486
40期末 (2023年1月26日)	9,269	60		5.2	98.9	2,625
41期末 (2023年2月27日)	9,397	60		2.0	97.9	2,673
42期末 (2023年3月27日)	8,284	60	△	11.2	98.7	2,403
43期末 (2023年4月26日)	8,748	60		6.3	99.3	2,550
44期末 (2023年5月26日)	8,716	60		0.3	98.6	2,533
45期末 (2023年6月26日)	9,185	60		6.1	98.5	2,678
46期末 (2023年7月26日)	9,773	60		7.1	99.1	2,878
47期末 (2023年8月28日)	9,492	60	△	2.3	98.3	2,763
48期末 (2023年9月26日)	9,156	60	△	2.9	99.5	2,649
49期末 (2023年10月26日)	8,419	60	△	7.4	99.2	2,442
50期末 (2023年11月27日)	9,382	60		12.2	97.0	2,684
51期末 (2023年12月26日)	9,874	60		5.9	97.7	2,623
52期末 (2024年1月26日)	9,877	60		0.6	95.2	2,495
53期末 (2024年2月26日)	9,968	60		1.5	98.6	2,383

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

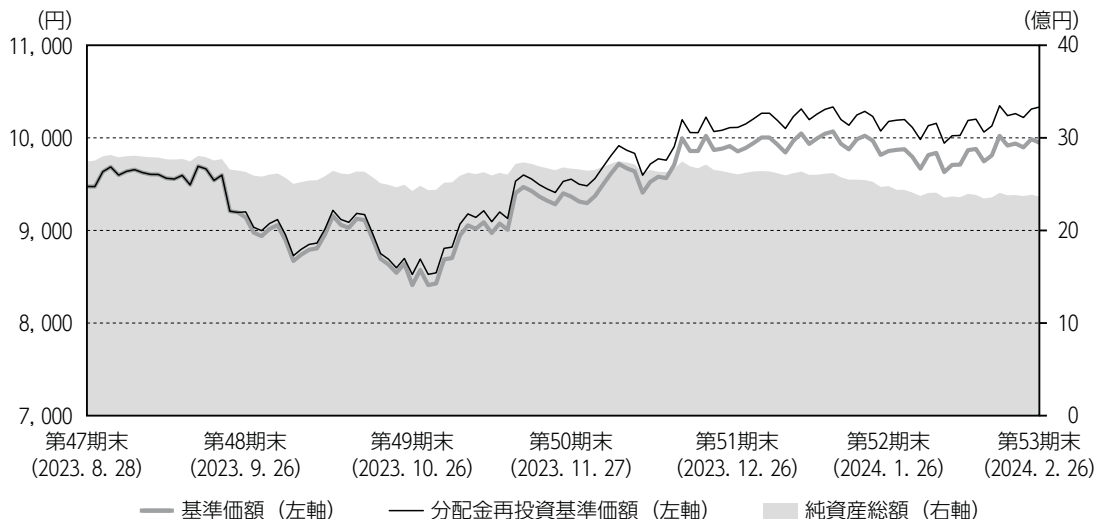
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第48期首：9,492円

第53期末：9,968円（既払分配金360円）

騰落率：9.1%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートや米国バンクローンが上昇したことや円安が進行したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。



	年 月 日	基 準 価 額		公 組 社 入 比 債 率
		騰 落 率		
		円	%	%
第48期	(期首) 2023年8月28日	9,492	—	98.3
	8月末	9,705	2.2	98.0
	(期末) 2023年9月26日	9,216	△ 2.9	99.5
第49期	(期首) 2023年9月26日	9,156	—	99.5
	9月末	9,030	△ 1.4	99.2
	(期末) 2023年10月26日	8,479	△ 7.4	99.2
第50期	(期首) 2023年10月26日	8,419	—	99.2
	10月末	8,437	0.2	97.7
	(期末) 2023年11月27日	9,442	12.2	97.0
第51期	(期首) 2023年11月27日	9,382	—	97.0
	11月末	9,388	0.1	98.1
	(期末) 2023年12月26日	9,934	5.9	97.7
第52期	(期首) 2023年12月26日	9,874	—	97.7
	12月末	10,024	1.5	97.9
	(期末) 2024年1月26日	9,937	0.6	95.2
第53期	(期首) 2024年1月26日	9,877	—	95.2
	1月末	9,813	△ 0.6	97.3
	(期末) 2024年2月26日	10,028	1.5	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## ■米国リート市況

米国リート市況は上昇傾向となりました。

米国リート市況は、当作成期首から2023年10月にかけて、F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融引き締め期間の長期化を示唆したことや、堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、軟調な推移となりました。11月から12月にかけては、いくつかの主要な経済指標が市場予想を下回ったことや、12月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどをを受けて長期金利が低下傾向となったことなどから、米国リート市況は堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、経済指標がおおむね堅調だったことやC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことなどにより、長期金利が上昇傾向となったことなどから、米国リート市況は下落基調となりました。用途別に見ると、主に物流施設や通信インフラ、データセンターなどが上昇しました。

## ■米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、当作成期首より、利上げ停止への期待などから堅調に推移しました。2023年9月後半から10月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどから、上値が抑えられました。しかしその後は、インフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことやF R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことなどをを受けて投資家のリスク選好度が高まり、米国バンクローン市況は上昇基調で推移しました。

## ■為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、上昇しました。しかし2023年11月以降は、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を背景に、米ドルは対円で下落（円高）しました。2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安米ドル高に転じ、当作成期末にかけても、日銀の副総裁がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する見通しと発言したことなどを背景に、円安米ドル高基調となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

（2023. 8. 29 ～ 2024. 2. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

### （ご参考）「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率 (%)	償還日	比率
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.95	2026/10/1	1.3%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.72	2028/5/4	1.2%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	1.2%
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	9.13	2026/8/21	1.2%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	8.14	2029/2/1	1.0%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	9.83	2028/1/18	1.0%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.93	2027/10/8	0.9%
GENESYS TELECOM HOLDINGS US INC.	バンクローン	米ドル	9.47	2027/12/1	0.9%
FORD MOTOR CREDIT COMPANY LLC	社債	米ドル	4.27	2027/1/9	0.9%
ASURION LLC	バンクローン	米ドル	9.71	2028/8/19	0.9%

（注1）上記データは2024年1月31日の前営業日現在のものです。

（注2）比率は「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
	2023年8月29日 ～2023年9月26日	2023年9月27日 ～2023年10月26日	2023年10月27日 ～2023年11月27日	2023年11月28日 ～2023年12月26日	2023年12月27日 ～2024年1月26日	2024年1月27日 ～2024年2月26日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	0.65	0.71	0.64	0.60	0.60	0.60
当期の収益 (円)	60	60	60	60	60	60
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	4,366	4,418	4,476	4,544	4,609	4,663

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 117.84円	✓ 111.40円	✓ 117.87円	✓ 128.30円	✓ 124.40円	✓ 113.61円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,529.47	2,541.15	2,554.21	2,566.67	2,579.87	2,592.84
(d) 分配準備積立金	1,779.16	1,825.60	1,864.15	1,909.87	1,965.33	2,017.17
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,426.48	4,478.16	4,536.24	4,604.86	4,669.61	4,723.62
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	4,366.48	4,418.16	4,476.24	4,544.86	4,609.61	4,663.62

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M  
トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第48期～第53期 (2023. 8. 29～2024. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	59円	0.617%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は9,504円です。</b>
(投 信 会 社)	(18)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(39)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料/当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税/当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.014	その他費用＝当作成期中のその他費用/当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	60	0.631	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

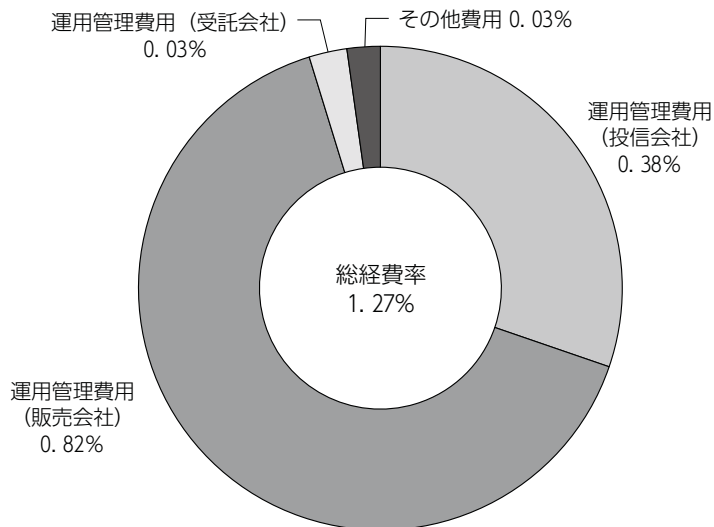
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

\*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。  
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

## USリート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型）

### ■売買および取引の状況

#### 公 社 債

（2023年8月29日から2024年2月26日まで）

決 算 期			第 48 期 ～ 第 53 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 944	千アメリカ・ドル 3,695 ( — )

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

（注4）単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 公 社 債

（2023年8月29日から2024年2月26日まで）

第 48 期 ～ 第 53 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	千円 139,016	Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	千円 537,980

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	第 53 期 末								
	区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 27,420	千アメリカ・ドル 15,632	千円 2,350,448	% 98.6	% —	% —	% —	% —	% 98.6

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

（注4）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。



(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 53 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 27,420	千アメリカ・ドル 15,632	千円 2,350,448	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項 目	第 53 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,350,448	97.2
コール・ローン等、その他	66,795	2.8
投資信託財産総額	2,417,244	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150.36円です。

(注3) 第53期末における外貨建純資産（2,352,151千円）の投資信託財産総額（2,417,244千円）に対する比率は、97.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月26日)、(2023年10月26日)、(2023年11月27日)、(2023年12月26日)、(2024年1月26日)、(2024年2月26日)現在

項 目	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末
<b>(A) 資産</b>	<b>2,676,563,582円</b>	<b>2,464,437,615円</b>	<b>2,723,259,898円</b>	<b>2,763,386,741円</b>	<b>2,623,737,017円</b>	<b>2,417,244,087円</b>
コール・ローン等	38,939,468	38,751,344	117,724,027	78,784,165	125,479,768	64,317,951
公社債（評価額）	2,636,357,207	2,424,171,188	2,603,783,146	2,562,464,806	2,375,420,993	2,350,448,871
未収入金	—	—	—	120,134,480	120,597,488	—
その他未収収益	1,266,907	1,515,083	1,752,725	2,003,290	2,238,768	2,477,265
<b>(B) 負債</b>	<b>26,945,176</b>	<b>21,792,530</b>	<b>38,580,655</b>	<b>139,517,668</b>	<b>128,037,341</b>	<b>33,446,826</b>
未払金	—	—	—	76,798,584	86,241,387	—
未払収益分配金	17,363,492	17,408,791	17,168,255	15,943,823	15,160,112	14,348,869
未払解約金	6,819,521	1,713,973	18,515,806	44,050,534	23,789,103	16,447,743
未払信託報酬	2,743,962	2,634,098	2,842,080	2,652,617	2,756,345	2,542,957
その他未払費用	18,201	35,668	54,514	72,110	90,394	107,257
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>2,649,618,406</b>	<b>2,442,645,085</b>	<b>2,684,679,243</b>	<b>2,623,869,073</b>	<b>2,495,699,676</b>	<b>2,383,797,261</b>
元本	2,893,915,404	2,901,465,331	2,861,375,896	2,657,303,954	2,526,685,479	2,391,478,241
次期繰越損益金	△ 244,296,998	△ 458,820,246	△ 176,696,653	△ 33,434,881	△ 30,985,803	△ 7,680,980
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>2,893,915,404口</b>	<b>2,901,465,331口</b>	<b>2,861,375,896口</b>	<b>2,657,303,954口</b>	<b>2,526,685,479口</b>	<b>2,391,478,241口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	9,156円	8,419円	9,382円	9,874円	9,877円	9,968円

\* 当作成期首における元本額は2,911,710,739円、当作成期間（第48期～第53期）中における追加設定元本額は104,422,655円、同解約元本額は624,655,153円です。

\* 第53期末の計算口数当りの純資産額は9,968円です。

\* 第53期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,680,980円です。

■損益の状況

項 目	第48期 自2023年8月29日 第49期 自2023年9月27日	至2023年9月26日 至2023年10月26日	第50期 自2023年10月27日 第51期 自2023年11月28日	至2023年11月27日 至2023年12月26日	第52期 自2023年12月27日 第53期 自2024年1月27日	至2024年1月26日 至2024年2月26日
(A) 配当等収益	36,904,977円	35,019,032円	34,061,583円	34,726,472円	34,251,072円	29,140,304円
受取利息	36,629,292	34,772,050	33,829,034	34,493,427	34,028,372	28,909,449
その他収益金	277,462	247,455	233,059	233,581	223,797	231,099
支払利息	△ 1,777	△ 473	△ 510	△ 536	△ 1,097	△ 244
(B) 有価証券売買損益	△ 114,051,739	△ 228,683,969	△ 261,405,385	△ 114,417,233	△ 15,595,810	△ 9,490,155
売買益	45,104,177	23,729,989	278,552,959	245,659,548	98,291,184	43,989,809
売買損	△ 159,155,916	△ 252,413,958	△ 17,147,574	△ 131,242,315	△ 113,886,994	△ 34,499,654
(C) 信託報酬等	△ 2,802,738	△ 2,695,948	△ 2,899,816	△ 2,710,067	△ 2,817,167	△ 2,612,234
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 79,949,500	△ 196,360,885	△ 292,567,152	△ 146,433,638	△ 15,838,095	△ 36,018,225
(E) 前期繰越損益金	△ 130,437,402	△ 226,927,044	△ 431,631,447	△ 144,172,897	△ 12,925,962	△ 11,520,811
(F) 追加信託差損益金	△ 16,546,604	△ 18,123,526	△ 20,464,103	△ 19,751,799	△ 18,737,824	△ 17,829,525
(配当等相当額)	( 732,009,442)	( 737,307,387)	( 730,857,817)	( 682,044,555)	( 651,854,261)	( 620,072,525)
(売買損益相当額)	(△ 748,556,046)	(△ 755,430,913)	(△ 751,321,920)	(△ 701,796,354)	(△ 670,592,085)	(△ 637,902,050)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 226,933,506	△ 441,411,455	△ 159,528,398	△ 17,491,058	△ 15,825,691	△ 6,667,889
(H) 収益分配金	△ 17,363,492	△ 17,408,791	△ 17,168,255	△ 15,943,823	△ 15,160,112	△ 14,348,869
次期繰越損益金 (G + H)	△ 244,296,998	△ 458,820,246	△ 176,696,653	△ 33,434,881	△ 30,985,803	△ 7,680,980
追加信託差損益金	△ 16,546,604	△ 18,123,526	△ 20,464,103	△ 19,751,799	△ 18,737,824	△ 17,829,525
(配当等相当額)	( 732,009,442)	( 737,307,387)	( 730,857,817)	( 682,044,555)	( 651,854,261)	( 620,072,525)
(売買損益相当額)	(△ 748,556,046)	(△ 755,430,913)	(△ 751,321,920)	(△ 701,796,354)	(△ 670,592,085)	(△ 637,902,050)
分配準備積立金	531,615,384	544,607,790	549,964,005	525,663,800	512,851,238	495,224,052
繰越損益金	△ 759,365,778	△ 985,304,510	△ 706,196,555	△ 539,346,882	△ 525,099,217	△ 485,075,507

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(a) 経費控除後の配当等収益	34,102,239円	32,323,084円	33,727,234円	34,095,568円	31,433,905円	27,169,896円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	732,009,442	737,307,387	730,857,817	682,044,555	651,854,261	620,072,525
(d) 分配準備積立金	514,876,637	529,693,497	533,405,026	507,512,055	496,577,445	482,403,025
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,280,988,318	1,299,323,968	1,297,990,077	1,223,652,178	1,179,865,611	1,129,645,446
(f) 分配金	17,363,492	17,408,791	17,168,255	15,943,823	15,160,112	14,348,869
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,263,624,826	1,281,915,177	1,280,821,822	1,207,708,355	1,164,705,499	1,115,296,577
(h) 受益権総口数	2,893,915,404□	2,901,465,331□	2,861,375,896□	2,657,303,954□	2,526,685,479□	2,391,478,241□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金（税込み）	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
		60円	60円	60円	60円	60円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（為替ヘッジあり／年2回決算型）

## 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	( 分 配 落 )	税 分 配 込 金	期 騰 落	中 率			
	円	円		%		百万円	
5 期末 (2022年 2 月28日)	9,293	300	△	2.2	96.5	23	
6 期末 (2022年 8 月26日)	8,292	250	△	8.1	98.9	15	
7 期末 (2023年 2 月27日)	7,092	150	△	12.7	99.5	13	
8 期末 (2023年 8 月28日)	6,629	100	△	5.1	94.8	12	
9 期末 (2024年 2 月26日)	6,721	50		2.1	95.6	11	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

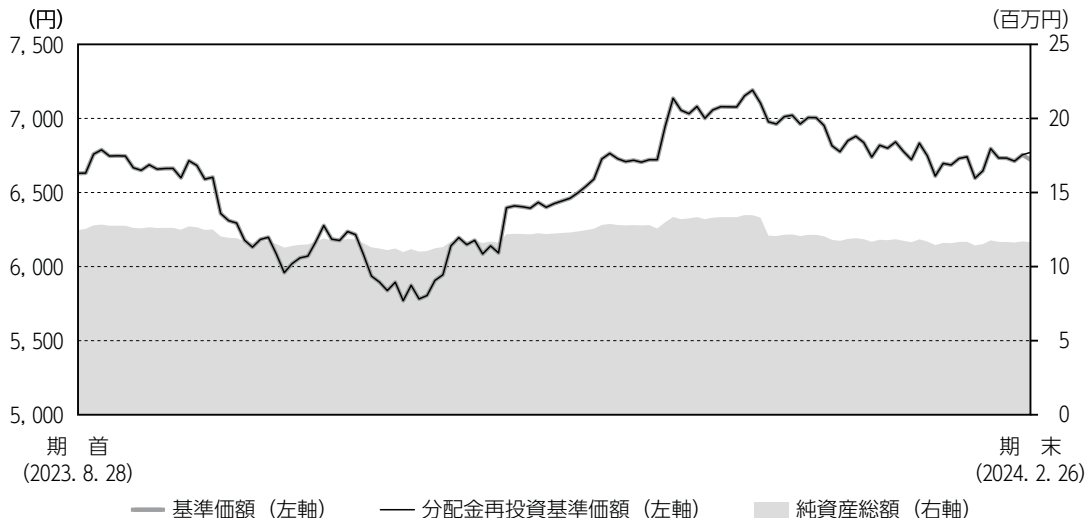
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

期首：6,629円

期末：6,721円（分配金50円）

騰落率：2.1%（分配金込み）

### 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよび米国バンクローンが上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2023年 8月28日	6,629	—	94.8
8月末	6,788	2.4	94.0
9月末	6,183	△ 6.7	95.3
10月末	5,805	△ 12.4	93.8
11月末	6,542	△ 1.3	92.3
12月末	7,191	8.5	97.2
2024年 1月末	6,777	2.2	93.9
(期末) 2024年 2月26日	6,771	2.1	95.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について**

(2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26)

**■米国リート市況**

米国リート市況は上昇傾向となりました。

米国リート市況は、当作成期首から2023年10月にかけて、F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融引き締め期間の長期化を示唆したことや、堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、軟調な推移となりました。11月から12月にかけては、いくつかの主要な経済指標が市場予想を下回ったことや、12月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどをを受けて長期金利が低下傾向となったことなどから、米国リート市況は堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、経済指標がおおむね堅調だったことやC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことなどにより、長期金利が上昇傾向となったことなどから、米国リート市況は下落基調となりました。用途別に見ると、主に物流施設や通信インフラ、データセンターなどが上昇しました。

**■米国バンクローン市況**

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、当作成期首より、利上げ停止への期待などから堅調に推移しました。2023年9月後半から10月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどから、上値が抑えられました。しかしその後は、インフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことやF R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことなどをを受けて投資家のリスク選好度が高まり、米国バンクローン市況は上昇基調で推移しました。

**■短期金利市況**

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を5.25～5.50%に据え置きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM  
トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度  
連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン  
等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

（2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM  
トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動す  
る債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

### （ご参考）「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率 (%)	償還日	比率
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.95	2026/10/1	1.3%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.72	2028/5/4	1.2%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	1.2%
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	9.13	2026/8/21	1.2%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	8.14	2029/2/1	1.0%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	9.83	2028/1/18	1.0%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.93	2027/10/8	0.9%
GENESYS TELECOM HOLDINGS US INC.	バンクローン	米ドル	9.47	2027/12/1	0.9%
FORD MOTOR CREDIT COMPANY LLC	社債	米ドル	4.27	2027/1/9	0.9%
ASURION LLC	バンクローン	米ドル	9.71	2028/8/19	0.9%

（注1）上記データは2024年1月31日の前営業日現在のものです。

（注2）比率は「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2023年8月29日 ～2024年2月26日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>50</b>
対基準価額比率	（％）	0.74
当期の収益	（円）	50
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	2,288

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	451.55円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		747.35
(d) 分配準備積立金		1,139.97
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		2,338.89
(f) 分配金		50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		2,288.89

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト 2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 8. 29～2024. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	41円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は6,559円です。</b>
（投 信 会 社）	(13)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(27)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	14	0.206	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(7)	(0.106)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(6)	(0.097)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	54	0.824	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

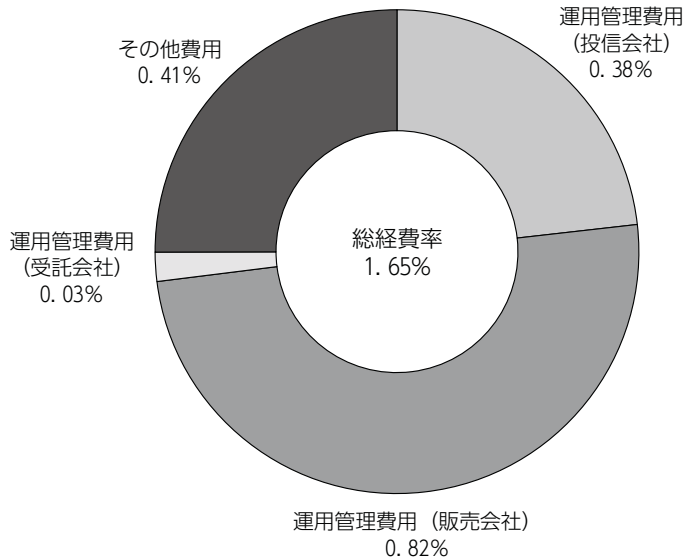
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

\*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。

純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

# USリート・プラス（為替ヘッジあり／年2回決算型）

## ■売買および取引の状況

### 公社債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券 17	社債券 23
		(	—)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 公社債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

当期		前期	
買付	金額	売付	金額
銘柄	千円	銘柄	千円
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	2,600	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	3,460

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## ■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
10	—	—	10	当初設定時における取得

- (注1) 金額は元本ベース。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区分	額面金額	評価額		組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額		うちBB格以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 130	千アメリカ・ドル 74	千円 11,143	% 95.6	% —	% —	% —	% 95.6

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 130	千アメリカ・ドル 74	千円 11,143	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	11,143	92.3
コール・ローン等、その他	926	7.7
投資信託財産総額	12,069	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150.36円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（11,358千円）の投資信託財産総額（12,069千円）に対する比率は、94.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	23,380,725円
コール・ローン等	912,714
公社債（評価額）	11,143,631
未収入金	11,317,006
その他未収収益	7,374
(B)負債	11,726,204
未払金	11,564,196
未払収益分配金	86,697
未払解約金	10
未払信託報酬	74,923
その他未払費用	378
(C)純資産総額（A－B）	11,654,521
元本	17,339,461
次期繰越損益金	△ 5,684,940
(D)受益権総口数	17,339,461口
1万口当り基準価額（C／D）	6,721円

\*期首における元本額は18,790,155円、当作成期間中における追加設定元本額は452,431円、同解約元本額は1,903,125円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は6,721円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,684,940円です。

■損益の状況

当期 自2023年8月29日 至2024年2月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	883,114円
受取利息	876,392
その他収益金	6,733
支払利息	△ 11
(B)有価証券売却損益	△ 537,969
売買益	1,013,567
売買損	△ 1,551,536
(C)信託報酬等	△ 100,135
(D)当期損益金（A＋B＋C）	245,010
(E)前期繰越損益金	△ 3,220,360
(F)追加信託差損益金	△ 2,622,893
（配当等相当額）	（ 1,295,878）
（売買損益相当額）	（△ 3,918,771）
(G)合計（D＋E＋F）	△ 5,598,243
(H)収益分配金	△ 86,697
次期繰越損益金（G＋H）	△ 5,684,940
追加信託差損益金	△ 2,622,893
（配当等相当額）	（ 1,295,878）
（売買損益相当額）	（△ 3,918,771）
分配準備積立金	2,672,945
繰越損益金	△ 5,734,992

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	782,979円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,295,878
(d) 分配準備積立金	1,976,663
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,055,520
(f) 分配金	86,697
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,968,823
(h) 受益権総口数	17,339,461口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )	50円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(為替ヘッジなし/年2回決算型)

## 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率		
	円	円		%	百万円
5 期末 (2022年 2 月28日)	10,302	350		95.9	20
6 期末 (2022年 8 月26日)	11,007	350		94.2	28
7 期末 (2023年 2 月27日)	9,568	350	△	94.8	21
8 期末 (2023年 8 月28日)	9,600	350		76.4	37
9 期末 (2024年 2 月26日)	10,173	300		93.4	40

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

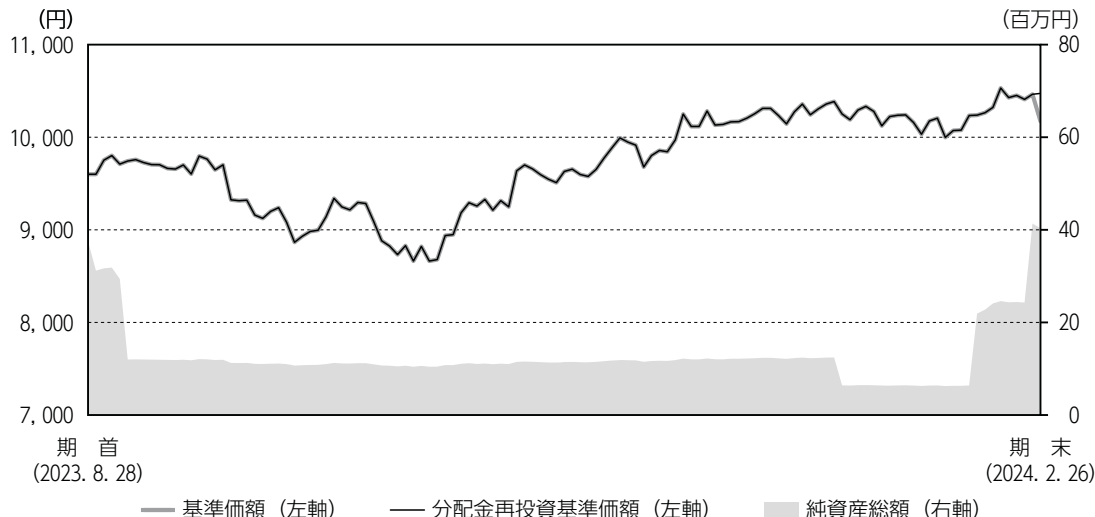
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

期首：9,600円

期末：10,173円（分配金300円）

騰落率：9.1%（分配金込み）

#### 基準価額の変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートや米国バンクローンが上昇したことや円安が進行したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。



USリート・プラス（為替ヘッジなし／年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2023年 8月28日	9,600	—	76.4
8月末	9,802	2.1	92.1
9月末	9,199	△ 4.2	93.3
10月末	8,679	△ 9.6	92.0
11月末	9,652	0.5	93.0
12月末	10,312	7.4	99.0
2024年 1月末	10,159	5.8	93.4
(期 末) 2024年 2月26日	10,473	9.1	93.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## ■米国リート市況

米国リート市況は上昇傾向となりました。

米国リート市況は、当作成期首から2023年10月にかけて、F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融引き締め期間の長期化を示唆したことや、堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、軟調な推移となりました。11月から12月にかけては、いくつかの主要な経済指標が市場予想を下回ったことや、12月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどをを受けて長期金利が低下傾向となったことなどから、米国リート市況は堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、経済指標がおおむね堅調だったことやC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことなどにより、長期金利が上昇傾向となったことなどから、米国リート市況は下落基調となりました。用途別に見ると、主に物流施設や通信インフラ、データセンターなどが上昇しました。

## ■米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、当作成期首より、利上げ停止への期待などから堅調に推移しました。2023年9月後半から10月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどから、上値が抑えられました。しかしその後は、インフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことやF R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことなどをを受けて投資家のリスク選好度が高まり、米国バンクローン市況は上昇基調で推移しました。

## ■為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、上昇しました。しかし2023年11月以降は、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を背景に、米ドルは対円で下落（円高）しました。2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安米ドル高に転じ、当作成期末にかけても、日銀の副総裁がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を維持する見通しと発言したことなどを背景に、円安米ドル高基調となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

### （ご参考）「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率(%)	償還日	比率
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.95	2026/10/1	1.3%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.72	2028/5/4	1.2%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	1.2%
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	9.13	2026/8/21	1.2%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	8.14	2029/2/1	1.0%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	9.83	2028/1/18	1.0%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.93	2027/10/8	0.9%
GENESYS TELECOM HOLDINGS US INC.	バンクローン	米ドル	9.47	2027/12/1	0.9%
FORD MOTOR CREDIT COMPANY LLC	社債	米ドル	4.27	2027/1/9	0.9%
ASURION LLC	バンクローン	米ドル	9.71	2028/8/19	0.9%

(注1) 上記データは2024年1月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率は「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2023年8月29日 ～2024年2月26日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>300</b>
対基準価額比率	（％）	2.86
当期の収益	（円）	153
当期の収益以外	（円）	147
翌期繰越分配対象額	（円）	2,977

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	103.72円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	49.27
(c) 収益調整金	✓	3,088.55
(d) 分配準備積立金	✓	36.32
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		3,277.87
(f) 分配金		300.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		2,977.87

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 8. 29～2024. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0. 618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 730円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0. 410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	20	0. 208	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(16)	(0. 159)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(4)	(0. 046)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	80	0. 826	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

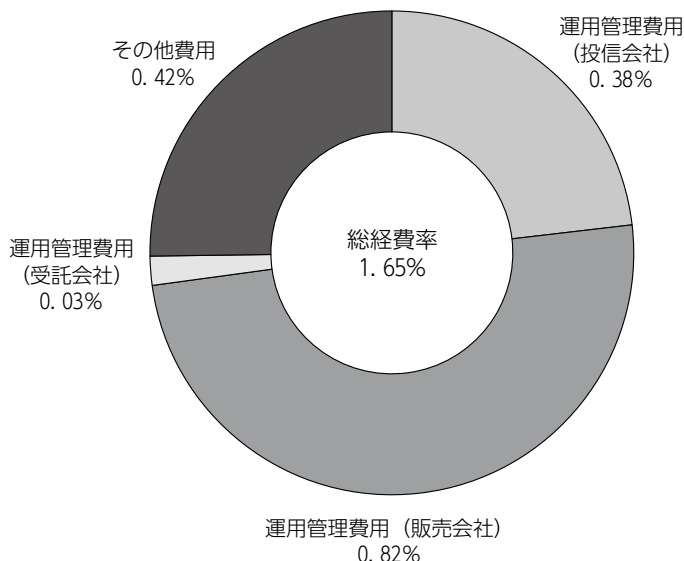
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

\*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。

純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

■売買および取引の状況

公社債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券	社債券
		213	164
		(	—)

- (注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
- (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
- (注3) 社債券には新株予約権付社債券 (転換社債券) は含まれておりません。
- (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

当期		当	
買付		期	
銘柄	金額	銘柄	金額
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 32,116	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 24,488

- (注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
- (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区分	額面金額	評価額		当期末		残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 440	千アメリカ・ドル 250	千円 37,716	% 93.4	% —	% —	% —	% 93.4

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
- (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
- (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
- (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

# USリート・プラス（為替ヘッジなし／年2回決算型）

## (2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期 末			評 価 額		償還年月日
		種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	440	千アメリカ・ドル 250	千円 37,716	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

## ■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	37,716	64.3
コール・ローン等、その他	20,932	35.7
投資信託財産総額	58,649	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150.36円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（23,233千円）の投資信託財産総額（58,649千円）に対する比率は、39.6%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>76,246,340円</b>
コール・ローン等	20,923,335
公社債（評価額）	37,716,904
未収入金	17,597,214
その他未収収益	8,887
<b>(B) 負債</b>	<b>35,885,186</b>
未払金	32,175,357
未払収益分配金	1,190,246
未払解約金	2,439,936
未払信託報酬	79,222
その他未払費用	425
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>40,361,154</b>
元本	39,674,899
次期繰越損益金	686,255
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>39,674,899口</b>
1万口当り基準価額（C／D）	10,173円

\* 期首における元本額は39,061,175円、当作成期間中における追加設定元本額は36,844,932円、同解約元本額は36,231,208円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,173円です。

## ■損益の状況

当期 自2023年8月29日 至2024年2月26日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>457,546円</b>
受取利息	455,815
その他収益金	1,786
支払利息	△ 55
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>621,022</b>
売買益	1,015,841
売買損	△ 394,819
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>108,510</b>
<b>(D) 当期損益金（A＋B＋C）</b>	<b>970,058</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>218,924</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>1,125,367</b>
（配当等相当額）	（ 12,253,816）
（売買損益相当額）	（△ 11,128,449）
<b>(G) 合計（D＋E＋F）</b>	<b>1,876,501</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>1,190,246</b>
次期繰越損益金（G＋H）	686,255
追加信託差損益金	686,255
（配当等相当額）	（ 11,814,704）
（売買損益相当額）	（△ 11,128,449）

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。



■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	411,516円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	195,494
(c) 収益調整金	12,253,816
(d) 分配準備積立金	144,124
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	13,004,950
(f) 分配金	1,190,246
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	11,814,704
(h) 受益権総口数	39,674,899口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )	300円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。